

# 平成24年7月18日開催教育委員会会議記録

## 1 開会・閉会等について

日時	平成24年7月18日(水) 午後2時00分
場所	教育委員会室
開会	午後2時00分
閉会	午後3時08分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	高木新太郎
委員	鈴木みゆき
委員	雁部隆治
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	橋爪昭男
すみだ教育研究所長	渡部和美
生涯学習課長	金子しのぶ
スポーツ振興課長	中山賢治
あずま図書館長	村田里美

## 2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高木委員にお願いいたします。

(平成24年5月29日教育委員会会議録確認)

(平成24年6月6日教育委員会会議録確認)

(平成24年6月20日教育委員会会議録確認)

### 議決事項第1

議案第42号「墨田区立中学校通学区域の一部変更について」の案件を上程し、学務課長が説明する。

- **横井委員長** ただ今の説明についてご質問はございませんか。
- **高木委員** 寺中の構成していた一寺区域が、墨中区域に行ったので、寺中の人数が少なくなったイメージがありますね。
- **学務課長** 確かに東向島一丁目区域と堤通一丁目全区域が墨中に行ってしまったので、少なく見えます。
- **横井委員長** これは、最初のブロック化の予定どおりですよ。
- **庶務課長** はい。ただ時期が少しずれました。
- **雁部委員** 今回は25年度と26年度の変更ですか。
- **教育長** 26年度は、吾嬭一中の統合のときに行います。今回は除いています。
- **学務課長** 今回は赤で記載したところが、25年度の変更です。
- **雁部委員** 学区域の変更に関しては、まだ、地域の方からは理解を得ていないようですが、いかがですか。これは決定という形でしょうか。
- **庶務課長** 計画の段階で決定をいただいています。
- **次長** 実施計画を作成するときに一度、素案で説明会を全町会で実施し、意見を聞いたものを修正し、2回目にまた説明会を行っています。そのプロセスを経て実施計画を決定していますので、今これをあらためて、議論をするようなことは、ありません。
- **雁部委員** 承認をいただいているのですね。
- **次長** ご了解いただいたものを教育委員会で決定し議会に報告しています。
- **教育長** 25年度4月実施の前に、あらためて町会、自治会を含め皆さんにこの周知をする必要があると思います。
- **横井委員長** 地元の方たちはだいたいご承知のようで、吾嬭一中と立花中の青少年育成のときもそういうつもりで、一緒に進めていたり、墨中の青少年育成委員会の総会でも、そのつもりでいるので、地元はだいたい了解しているようです。
- **庶務課長** 保護者と生徒にもお知らせをさせていただいています。
- **横井委員長** ですから、今ここで議論をすると混乱を起こすと思います。
- **高木委員** 小学校のほうが動き出していますので、どことどこ、例えば、墨中だと新たに一寺区域が入るといのように、そのようなことさえわかれば大丈夫だと思います。
- **横井委員長** それでは、議決事項第1議案第42号「墨田区立中学校通学区域の一部変更について」原案どおり決定したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。  
(「異議なし」の声あり)
- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。次に報告事項にまいります。

## 報告事項第1

「児童・生徒に関する事故等について」、資料1のとおり指導室長が説明する。

- **横井委員長** ただ今の説明についてご質問はございませんか。
- **雁部委員** 一般事故について、「放課後」とありますが、これは校庭開放も含まれていますか。
- **指導室長** 含まれていると思います。
- **雁部委員** 学校でも把握をしていますか。
- **指導室長** はい。学校内での校庭開放は把握しています。放課後クラブは含まれていません。

- **高木委員** 「いじめ」のことですが、最近いじめなのか遊んでいるのか区別がつかなくなっていますね。7ページの表にあるいじめと、その隣に書いてある暴力行為とありますね。この生徒間の暴力行為は、もしかするといじめかも知れない。その辺はいかがですか。
- **指導室長** はい。ご指摘のとおりで、いじめと疑われる内容もあります。例えばプロレスごっこをしていたときに、生徒に聞いてみると、順番に技をかけあっていたんだと答える場合もあります。しかし、実はそれがいじめだったということもあります。今回の都の調査はそこまで踏み込んで調査をしています。
- **高木委員** 特に生徒間の暴力行為はありえそうですか。これは3件ですか。3人という意味ですか。
- **指導室長** 件数では3件。人数にすると6人ということです。これは喧嘩と捉えています。
- **鈴木委員** 指導をして解決した場合は、何をもって解決とするのですか。
- **指導室長** 謝罪をし、仲良く生活している状態です。なかなか難しいのですが、最後まで指導をしきることが大事ですので、学校側でもすぐには解決したと捉えていません。
- **横井委員長** 先ほどの4件のいじめですが、本人が親に言って、親が学校に言い、本人、親、学校がいじめと理解していることだと思います。中学生などは本人が言いますので、わかりやすいし、指導がしやすいと思いますが、先ほど室長さんが言っていたように、プロレスごっこをしていて、技をかけられている本人が自分も順番に技をかけていたんだと答える場合はいじめかどうかはなかなかわからない訳です。そうした場合に、どのように指導をするのか大変難しいと思います。今回、大津の場合も報道をみますと、本人がいじめられていないと言っているんですね。そこをいかに見つけるかが一番の問題だと思います。
- **雁部委員** いじめに関してのこの数字は、少なすぎると思います。公になったものだけですね。確かに、いじめなのかふざけていたのかわかりにくいと思います。ふざけている場合でも先生は注意をしなければならない。また、学校で一丸となり、注意をする雰囲気にもっていかなければ、いじめはなくなる。いじめがあつてはならないことを前程とすると、いじめがあつてもいじめと認めない、教育委員会にも報告しないので、本当のことが出てこない。必ず報告することが大切と思う。いじめている子ども又は、いじめられている子どもの保護者を呼んでも親がいじめを認識していない場合もある。また、いじめがあつても親同士が仲たがいを避ける傾向にあるので、解決しない。現場の先生がまめに注意をしないと、子ども達は好きなことをしてしまう。教育委員会と校長先生の距離が離れているので、もう少し距離を縮めたほうが良いと思います。
- **横井委員長** 私の教員の経験からすると、今の報道は偏っています。いじめがあつても教員が関わりたくない、評価が怖いから隠蔽体質があると。しかし、自分の経験からそんなことはなかったです。
- **高木委員** と、いうことは気がつかないということですか。
- **横井委員長** それもあるかも知れないですね。ただ、私の経験している範囲内では教員は、自分の担任するクラスで問題があれば、副校長や校長に相談に行きます。先ほどの4件のいじめは、学校の指導なり、親が関わり解決できます。大津の事件などは、いじめというより暴力行為、犯罪です。それこそ隠蔽するのではなく積極的に外に向かって、みんなで解決することです。精神的ないじめは陰湿で、自殺に追い込んでしまう。おっしゃるとおり、連携を密にできるようにもっていく。学校内で対応ができなければ、いろいろなところを持っていくようにしないといけない。明らかな暴力行為、恐喝は大人なら刑法犯です。教育で直すもの、矯正機関で直すものを見極め方があると思

います。

- **高木委員** 各学校でのいじめ対策はあるのですか。マニュアルはあるのですか。
- **指導室長** いじめが見つかった場合は組織的に対応していきます。
- **鈴木委員** 例えば今、大学では大学生が教育の授業を評価するんですね。小学生は厳しいけれど、今回のように調査をすることになった時に、先生は生徒のいじめに対して敏感であるとか、生徒の相談に対して快く応じているとかの項目を入れ、中学生だったら、全校生徒にアンケートをとって、隠れたいじめが浮かび上がるような仕組みがあったらいいと思います。サイレントマジョリティをどうするかということもあるかと思います。
- **高木委員** 今回の大津の報道によると、2回アンケートをとっています。しかし、先生はいじめを認識していなかったのが、責任回避として報道されています。アンケートに相当するのが授業評価になりますか。
- **横井委員長** アンケートは自殺後ですね。
- **高木委員** 墨田区に関しては制度化し定期的にアンケートを取ると良いですね。
- **雁部委員** 大事なことは、相談に乗る人がいればいいのです。先生も信号をなかなかキャッチできない。親には言わないので相談の場所がないのです。
- **指導室長** 生徒や保護者に学校評価に関するアンケートを取っていますが、項目の中に相談しやすい雰囲気はあるかどうかという、項目を入れている学校もあります。学校には相談しやすい雰囲気を作ることが一番大切だと思います。校長会でも話はしています。
- **雁部委員** 大事なことは、信頼関係ですね。先生と生徒、校長先生と先生方、それがうまくいっていないと、いじめは起きると思います。
- **高木委員** 表の露出者被害に関してはこのような人が、学校に入り込んだりしているのですか。
- **指導室長** これは、学校内ではなく、登下校のときの被害です。
- **高木委員** こういうことは、学校にもその旨を伝えたほうがいいですね。
- **指導室長** 発生した際には近隣の小・中学校、警察にも届けています。
- **高木委員** 交通事故もですね。
- **指導室長** はい。そうです。

## 報告事項第2

「墨田区図書館運営協議会委員」について、資料2のとおりあずま図書館長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **横井委員長** 図書ボランティアと公募区民の年齢構成はわかりますか。
- **あずま図書館長** 概ね40歳代、一人は30歳代、あと、50歳代、60歳代です。

## 報告事項第3

「平成24年度感染性胃腸炎様症状集団発生状況」について、資料3のとおり学務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **横井委員長** 4年1組だけですか。他はなんともないのですか。
- **学務課長** はい。そうです。何人かおなかが痛いという児童はいましたが、感染症とは確定されませんでした。

○ **雁部委員** 給食が原因ではないのですね。

○ **学務課長** はい。そうです。

○ **横井委員長** 以上で予定の議決事項、報告事項は終了しました。これで教育委員会を閉会いたします。